資料２

大学生の夜間移動支援実証事業について

１　事業の背景・目的

鳥取大学の学生を対象とし、移動に関するアンケートを実施した結果、夜間の移動に不便を感じている学生が多いことが分かりました。

学生に選ばれる地域・大学をめざすとともに、若者の活動時間延長による地域経済の活性化に寄与するため、夜間の交通空白時間帯において、若者の移動を支援する新たな移動方法を試験的に導入します。

２　実証事業の概要

ＪＲの最終便以降（交通空白時間帯）において、鳥取駅周辺から鳥取大学（湖山）方面へ帰宅するための『学生向け乗合タクシー』の試験運行

【事業主体：鳥取大学・鳥取県東部地域 MaaS 協議会（事務局：鳥取市）】

３　運行計画（案）　※全て調整中

〇運行日　　令和８年 12 月～令和９年３月中旬の金・土曜日

〇運行ダイヤ　２３時以降に６便程度

〇対 象 者　　鳥取大学に在籍する学生（大学院生を含む）

〇ル ー ト　　鳥取駅周辺の乗車地点から鳥取大学周辺の降車地点まで

〇利用方法　　・乗車１時間前までにスマホ等で予約システムに登録（先着順）
・予約登録が完了したら、指定した時刻に乗り場から乗車
・乗車時に学生証を提示して本人確認
・降車時に利用料を支払い

〇運行事業者　日ノ丸ハイヤー株式会社、有限会社サービスタクシー

〇使用車両　　運行事業者が保有する車両（定員４人）
※道路運送法第 21 条による運行を想定

〇利用料　　500 円／人

４　その他

実証事業の結果をふまえ、次年度以降の事業展開を検討していきます。